

平成28年5月 31日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3
 協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)
 会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	防犯カメラ設置管理事業
事業実施前の状況	<p>H22年度に伏尾台への出入口道路である国道側と川西側の2か所に通過車両を撮影できる防犯カメラを設置した。H24年度に第2コミセン南側と細河中学校の南側交差点に防犯カメラを設置した。H25年度、北高校の周回路北側の中央付近から西方向に向けて1台、同周回路の南東のT字交差点に東西方向に向けて2台の防犯カメラを設置した。H26年度、北高校の周回路北側の中央付近から東方向に向けて1台の防犯カメラを設置し、旧伏小付近を撮影可能にした。伏尾台への出入口道路である国道側と川西側の2か所に設けたカメラ支柱を利用して夜間撮影が強化されたカメラを増設した。</p>
事業実施後の状況	<p>14台の防犯カメラの設置によって、地域に出入りする車両並びに歩行者をもれなく撮影し得る状況となった。また、既設カメラとレコーダーはメンテナンスされた。</p>
事業の効果	<p>警察の捜査にも協力でき、同時実施の安全パトロール事業での青パトロール車の巡回、地域内の防災防犯委員会並びに自治会の防犯活動と相まって、毎年空き巣事件"0"を更新していたが、侵入盗が1件発生した。また、認知症の方が行方不明になったが、伏尾台から出ていない記録が確認でき、無事発見できた。</p>
今後の課題等	<p>14台設置したので、地域内に防犯カメラの増設を行うべき特段の理由はなくなり、今後は維持管理が主になるが、捜査の記録開示の要請に備える体制の維持と、経年変化により故障するカメラが今後増えることへの対応など管理業務を強化する必要がある。</p>

平成28年5月31日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3
 協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)
 会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	地域コミュニティ推進協議会拠点運営事業
事業実施前の状況	<p>コミュニティ推進協議会の活動拠点として事務所設置を行った。伏尾台周回道路沿いで西公園南側と目立つ場所に看板と掲示板を設置して広報活動を行っている。現状の屋根上を被覆する簡易屋根を設けて雨漏りを防ぎ、光ケーブルを引きコピー・ファックス複合機を導入でき、印刷用紙や書類を保管可能になった。協議会の役員会議を定期的に行い、資料回覧物等の印刷業務を行っている。</p> <p>また、地域の「防災・防犯委員会」の活動拠点として、会議の他、年末の防犯防火の巡回拠点として活用してもらっている。さらに、地域内に季節毎の花を植える活動を行う地区福祉委員会の「花の会」の活動拠点として利用してもらっている。</p>
事業実施後の状況	<p>本年度は、10月3日に伏尾台コミュニティプラザを開設してその中に協議会事務所機能を移して、フリーサロン、子育て支援ルーム、まちの情報センターの運営を行うことになった。それに伴い、プラザ事務所と称し、光ケーブルを引きコピー・ファックス複合機を備えて事務所機能を充実させた。さらに、協議会の住所地である従前の事務所を西公園事務所と称することにし従前通りの使用を行った。</p>

<p>事業名</p>	<p>地域コミュニティ推進協議会拠点運営事業</p>
<p>事業の効果</p>	<p>伏尾台地域に入っすぐの目立つ立地条件のもと、webでのグーグル地図にも「伏尾台コミュニティ推進協議会」と表示され、そのストリートビューには黄色い看板が目立っている。コミュニティ推進協議会はもとより、防災・防犯委員会並びに社協の花の会の活動拠点として、それぞれ活用されている。</p> <p>伏尾台コミュニティプラザ内に設けた子育て支援ルーム、フリーサロン、まちの情報センター、協議会事務所への来訪者には、名簿に記載をお願いしており、10月3日より翌年3月31日までの実績で3200名を超えた。</p>
<p>今後の課題等</p>	<p>西公園事務所は、屋根の改修により、事務所機能が復活し、利用回数が増大した結果、元来老朽化した床の損傷が進行したが、協議会事務所機能をプラザ事務所に移したことに伴い、しばらくは現状を維持できる。</p> <p>西公園事務所には、遊歩道側に独立したトイレが設置されているが、これを整備して遊歩道側に解放することで、散歩中の人や隣接する西公園を訪れる地域の方に利用してもらえるようになる。</p> <p>プラザ事務所としては、コミュニティプラザがボランティア支援を含む「まちの情報センター」としての機能は十二分に発揮できているので、今後はまちの不動産情報や空き家対策事業などさらに広範囲の情報センターとして機能させたい。</p>

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3
 協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)
 会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	子育て支援環境整備事業
事業実施前の状況	<p>平成22年度より、伏尾台第1コミュニティセンター内の一室を使用し、幼児向けの備品を整備し、乳幼児を育てる母親に気軽に集まれる場所として提供し、これを運営する子育て支援グループを立ち上げた。その後も毎週、部屋が開設される日時を決めて、無料登録制で参加者を募集する方法で運営している。</p> <p>平成26年度は、会員は67組(134人)、ボランティア会員(12名)で構成され、伏尾台第1コミュニティセンターの小会議室を週2回借りて、子育てサロン「フレンズ」を開設した。年間、121組(延べ242人)の利用があった。上記活動の他、七夕とクリスマス時期の年2回、入園前会員宅を訪問して、手作りカードの贈呈、子育ての悩み等の聞き取りを行う活動を、延べ82回(延べ246名)行った。</p> <p>子育てサロン「フレンズ」を卒業した会員による「親子で遊ぶ会」を8月と12月実施し、23組(延べ46人)の参加があった。</p>
事業実施後の状況	<p>会員登録は、4月から9月は32組、伏尾台第1コミュニティセンターの小会議室を週2回借りて、子育てサロン「フレンズ」を開設した。半年間、母子99名、スタッフ72名、延べ171名の利用があった。</p> <p>10月3日より、伏尾台コミュニティプラザが開設されて、子育て支援ルームにて活動を行う。10月3日から3月末までの半年間では、子育て支援ルームにて、母子1202名、スタッフ241名、延べ1443名の利用があった。</p>

事業名	子育て支援環境整備事業
事業の効果	<p>「ほっとルームフレンズ」で親交を深めた親子同士がお互いの家や公園に集い、グループで遠出できるようになり、子供と純粋に向き合い遊ぶ時間が持てる人間関係が築けるようになるなどの、初期目的である、密室育児で子育てストレスを溜めてしまうことを防止できる環境を整備維持できている。</p> <p>特に、活動が目につきやすいプラザ内の支援ルームでの利用は、コミセンにて活動を行っていた半年間の延べ人数の8.5倍に達し、広く使いやすい専用の支援ルームを開設した効果が如実に表れた結果が得られた。</p>
今後の課題等	<p>幼児や未就園児を対象に子育て支援を行ってきたが、園児や小学校低学年の子供たちの支援を要望される保護者や家族が、大変多くプラザに来所された。対応できない現状に苦慮するほどの反響を真摯に考えなければならない。</p> <p>新たな未就園児の親子への広報活動並びに新規登録等の事務処理、さらに就園児となった親子らとの交流、相談で訪れる母親への支援等を考えると、支援者の当番制を確立するため、一部有償ボランティア活動を認めてもらえる制度が必要と考える。</p>

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3
 協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)
 会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	コミュニティサロン設置事業
事業実施前の状況	<p>伏尾台には2つのコミュニティセンターがあるが、利用には事前予約が必要であり、散歩の途中に立ち寄り休憩する処、待ち合わせや談笑する処、急に自治会の役員同士が打ち合わせする際など、気軽に利用できる施設がなかった。</p>
事業実施後の状況	<p>伏尾台マンションの1階店舗部分を改修し、「伏尾台コミュニティプラザ」を設け、その中に住民の誰もが立ち寄り、子供と大人とがコミュニケーションを図れる「フリーサロン」並びに子育て支援ルーム、まちの情報センター、協議会事務所を設けた。</p> <p>このプラザは、平成27年10月3日に開設し、来訪者には名簿に記名をお願いしており、10月3日より翌年3月31日までの実績で3200名を超えました。</p>
事業の効果	<p>フリーサロンの利用の形態は、日課の散歩の途中で休憩を取る方、待ち合わせやバスの時間待ちを行う方、フリースクールに通う生徒との待ち合わせを行う保護者、趣味の裁縫などをグループで行う方、自治会やサークル活動の打ち合わせ、小学校、中学校の宿題をグループで行う生徒、談笑するグループ、読書、昼食をする親子、孫と絵本を見る高齢者、買い物帰りに商品を仕分けする方、食事をする高校生などまさにフリーサロンとして利用されている。</p>
今後の課題等	<p>さらに利用者を増やすために、積極的に地域の住民が主催するイベント、講演、各種教室などの企画を行うなどの活動が必要であるとする。また、ボランティア支援を含む「まちの情報センター」としての機能は十二分に発揮できているので、今後はまちの不動産情報や空き家対策事業などさらに広範囲の情報センターとして機能させたい。</p>

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3
 協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)
 会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	ボランティアセンター設置事業
事業実施前の状況	伏尾台にはコミュニティセンターやバス停の掲示板があり、自治会からのお知らせなどが掲示されているが、ボランティアの需要や供給に関する情報収集や提供がなかった。
事業実施後の状況	伏尾台マンションの1階店舗部分を改修し、「伏尾台コミュニティプラザ」を設け、その中に、有償、無償のボランティア活動の供給者、需要者に対して、情報の発信収集並びに斡旋、調整を図るためのボランティアセンターを含むまちの情報センターを設置運営した。
事業の効果	プラザ内に設けた子育て支援ルーム、フリーサロン、まちの情報センター、協議会事務所への来訪者には、名簿に記載をお願いしており、10月3日より翌年3月31日までの実績で3200名を超えた。 フリーサロン内の壁を掲示板として活用し、まちの情報を「地域学校行政」「地域環境」「安心安全」「協議会」「コミプラ」「子育て支援」「各種支援」「ボランティア活動」のカテゴリーに分けて種々掲示している。各種の活動紹介の依頼や、ポスターの掲示を願い出られるなど多くのグループに利用されている。
今後の課題等	当初予定していたボランティア活動に関する情報の収集、提供を行うスタッフが、事業の効果の欄で述べたフリーサロンをまちの情報センターとして機能させることで手が一杯となり、十分に活動できていない。 しかし、ボランティア支援を含む「まちの情報センター」としての機能は十二分に発揮できているので、今後はボランティア活動のみでなく広範囲の情報センターとして機能させたい。

池田市長 様

住所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	伏尾台コミュニティプラザ設置事業
事業実施前の状況	伏尾台には、2つのコミュニティセンターがあるが、子育て中の母子が自由に利用できる常設の子育て支援ルームや、誰もが立ち寄れるフリーサロンの設備がなかった。
事業実施後の状況	<p>伏尾台マンションの1階店舗部分を改修し、「伏尾台コミュニティプラザ」を設け、その中に、フリーサロン、まちの情報センター、子育て支援ルーム、協議会事務所の4事業を実施するスペースを設け、前記各事業を行うのに必要な什器、備品などを購入、整備した。</p> <p>フリーサロン内の壁を掲示板として活用し、まちの情報を種々掲示している。フリーサロン内には、12のテーブルと40の椅子を配置して多くの方を収容でき、さらにイベントなどにも種々活用できるよう40脚の折りたたみ椅子、PA設備も備えた。落語で使用する高座も組み立て式で用意した。プラザ内の掃除を効率よく行えるよう掃除具を整えた。プラザを紹介するためのリーフレットを作成し常備した。</p>
事業の効果	子育て支援ルーム、フリーサロン、まちの情報センター、協議会事務所への来訪者には、名簿に記載をお願いしており、10月3日より翌年3月31日までの実績で3200名を超えた。子育て支援ルームのみの利用者は、約1450名であり、フリーサロンへは、約1750名が来訪された。また、地域活性化事業として開設記念コンサートや落語の会を本プラザで実施することができた。
今後の課題等	さらに利用者を増やすために、積極的に地域の住民が主催するイベント、講演、各種教室などの企画を行うなどの活動が必要であるとする。

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	伏尾台ふれあい推進事業
事業実施前の状況	伏尾台1丁目と3丁目の境に南北方向に設けられた遊歩道は、伏尾台を一周するバス周回道路を南北に繋ぐとともに、北は1丁目三角公園と南の第2コミセン及び西公園をつなぐ遊歩道でもある。ここを散策される人は多く、特に坂道であるが健康維持のために利用される方が多いため、坂道の途中で腰を下ろすところがあれば散策が楽しみになるとの声が多数、自治会、協議会へもたらされた。
事業実施後の状況	伏尾台1丁目33-17東側、3丁目3-1西側の遊歩道、伏尾台1丁目36-1東側、3丁目1-19西側の遊歩道にそれぞれベンチ1基を設置したところ、朝夕、散策される人が腰かけて休息されている。
事業の効果	利用されている方たちは、健康維持のための散策であると答えられており、やはり坂道であるため息が切れることがあったが、途中で休むことができ、その後また歩き続けることができるので、健康に良いとのことであった。
今後の課題等	今後も利用を続けてもらうには、ベンチ座面の定期的な清掃が必要であるため、定期的な点検日を設定する必要がある。

平成28年5月31日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	公園整備事業
事業実施前の状況	<p>伏尾台の北中央公園は、府営団地ならびにA団地、マンションの南側に位置するため、子供達が大勢遊ぶ公園である。</p> <p>子供達の保護者から、公園で遊ぶ子供達が夢中になり帰宅時間が遅くなる傾向にあることから、帰宅時間を確認できるように公園内に時計を設置して欲しい旨の要望が多数寄せられた。</p>
事業実施後の状況	<p>伏尾台北中央公園の南北方向の中央部で東側にある防犯灯ポールに、西向きに丸型の時計を設置した。</p>
事業の効果	<p>時計の設置後は、朝の青パト活動中の隊員が、登校する多くの子供たちから公園に時計があることの報告を異口同音に受けたことから、本設置が直ちに知れ渡っていることが確認された。</p>
今後の課題等	<p>協議会内のまちなみチェック委員会では、26年度に地域全域を調査し、改善すべき箇所のリストを作成したので、優先順位を付けて改善を順次提案していきたい。</p> <p>H26年度実施の樹木プレートの管理を定期的に行うことが必要であり、他年度に実施した整備事業の管理状況を調査する必要があると考える。</p>

平成28年5月31日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3
 協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)
 会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	伏尾台コミュニティ道路整備事業
事業実施前の状況	ほそごう学園運動場東側は久安寺の里山に隣接しており、山中にある炭焼き小屋跡まで散策できるように、伏尾台の造成時中学校運動場東脇に(1)階段道とこれに続く平坦道(約200m)が造られた。炭焼き小屋跡からは(2)急なつづら折れ道(約200m)と(3)崖沿いの直線道(約200m)を通ると、久安寺山門脇に出る山道がある。(3)崖沿いの直線道が道幅が狭く危険で早急に整備が必要であり、伏尾台から久安寺及びグランドゴルフ場へこの散策道で往来し易いように、協同で整備することになり、H23～H26年度に(3)崖沿いの直線道で拡幅修正及び木質舗装工事、(3)崖沿いの直線道に落下防止のために手すり兼用フェンスを土留擁壁部に立設工事、(2)急なつづら折れ道に踏面確保の土留補修工事、(2)急なつづら折れ道の一部に木質簡易舗装工事を施した。
事業実施後の状況	本年度は、(2)急なつづら折れ道と(1)階段道とこれに続く平坦道に木質簡易舗装工事を行った。
事業の効果	久安寺側から(3)崖沿いの直線道が拡幅整備、フェンス設置後は親子連れで子供でも安心して歩ける道になり、さらに(2)急なつづら折れ道、(1)階段道とこれに続く平坦道に土留補修と木質簡易舗装工事を行ったことで極めて歩きやすく、雨天時も歩くことが容易になった。
今後の課題等	今後、細河の協議会と伏尾台の協議会が10月～3月まで月交代で、落ち葉の除去清掃を行い、さらに要所に街路灯を設置することにより安全に散策可能になると考えられる。

平成28年5月31日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3
 協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)
 会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	地域コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	<p>伏尾台では、協議会の広報紙の発行に際し、紙面の作成、印刷、地域全戸配布作業の全てを、協議会メンバーのボランティアで実施してきた。費用は紙代等の実費のみであったが、協議会委員への負担は極めて大きかった。</p> <p>平成26年度の第12号広報より広報紙と共に全戸配布した。さらに、2月末に市の広報紙と共に、平成19年に発足し8年を経過した伏尾台コミュニティ推進協議会の活動の成果を地域の地図を用いて紹介した第13号広報を全戸配布した。</p> <p>さらに伏尾台地域活性化事業で行う年3回の「山びこフェスタ開催案内」ポスター、回覧の広報活動を協議会委員の手配りで実施した。</p>
事業実施後の状況	<p>定期広報紙を2回伏尾台地域の全戸に配布した。</p> <p>9月末に市の広報紙と共に第14号、新設の伏尾台コミュニティプラザの様子を表紙にし、平成27年度の実施事業を紹介した広報を全戸配布した。</p> <p>平成28年2月末に市の広報紙と共に第15号、子育て支援ルームの様子を表紙に、平成28年度で実施予定の事業を紹介した広報を全戸配布した。</p> <p>新設の伏尾台コミュニティプラザの機能などを紹介する三つ折りのリーフレットを用意し、来館者に配布するほか、プラザの利用を促進する広報活動を行った。</p> <p>伏尾台地域活性化事業で行う年3回の「山びこフェスタ開催案内」ポスター、回覧の広報活動を協議会委員の手配りで実施した。</p>

事業名	地域コミュニティ紙等発行事業
事業の効果	<p>年間2回の全戸配布の広報による協議会入会、アンケート回収や安全パトロール隊員の応募などに極めて有効であった。</p> <p>「山びこフェスタ開催案内」のポスター、回覧チラシにより、イベントが有意義に実施された。</p>
今後の課題等	<p>委員の負担を減らすため「山びこフェスタ開催案内」をe-mailなどで広報できるように考えていきたい。</p>

平成28年5月31日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3
 協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)
 会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	安全パトロール実施事業
事業実施前の状況	<p>実施前は小学校の登校時に、主に民生委員等による見守りがあった。平成20年9月より実施し、当初小学校の登校日を中心に、H20年は、1回1時間、1日6回のパトロールからスタートし、H21年は、1日4回に組み直して実施した。</p> <p>H24年は、小学校の曜日毎、学年毎の下校時刻に応じてスケジュールの見直しを行った。H25年度は、1回1時間、1日2～3回のパトロールを実施した。</p> <p>H26年度は、登校予定日、小学校の曜日ごと、学年ごとの下校時刻の違いに応じて、より細かくパトロールスケジュールの見直しを行い、月曜日から金曜日の間、7時30分から1時間、15時50分から1時間、19時から1時間の1日3回のパトロールを実施した。</p>
事業実施後の状況	<p>H27年度は、小中一貫校のほそごう学園に統合されたことにより、細河地区の中学生、小学生はスクールバスで登下校することになり、主に伏尾台地区の小・中学生の登下校を見守ることになった。</p> <p>朝の登校時に定点立ちを主に行う挨拶運動、下校時に合わせた午後のアナウンスを行う走行によるパトロール、夜間アナウンスが可能な時間帯の走行によるパトロールを継続して行った。</p>
事業の効果	<p>パトロールを継続して行った結果、空き巣等の防止に繋がり、防犯カメラ事業との相乗効果も有り、毎年空き巣犯罪"0"を更新できていたが、侵入盗事件が1件発生した。</p> <p>厳寒の日、閉校している小学校グラウンドで水道管が破裂しているのをパトロール中に発見し、市役所の担当部局へ連絡を入れることができた。</p>

平成28年5月31日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3
 協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)
 会長名 池山 恵子



事業の評価書

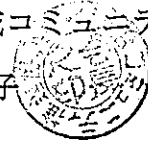
下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	防犯防災啓発事業
事業実施前の状況	<p>伏尾台防災・防犯委員会は、自治会連合会より配分される50円×1200戸の予算で運営されている。毎年の総合防災訓練での費用も参加人数が300名を超え、自治会からの配分予算では厳しい状況である。平成26年度に無線機を5台導入して計7台となり、地域に4箇所ある防災備蓄倉庫の一斉点検時に連絡が極めて円滑になった。夏祭りでは、会場周辺の交通整理の際より安全に歩行者を誘導できた。</p>
事業実施後の状況	<p>8月27日は、防災/防犯委員会が伏尾台夏祭り会場で、延べ40名にて無線機を使用して交通整理、巡回警備を行い安全に夏祭りが開催された。9月10日は、津波・高潮ステーションと大阪市茨倍野防災センター見学に20名が参加した。11月9日は、池田市消防署で行われた普通救命講習に11名が参加した。12月7日は、伏尾台小学校にて防災総合訓練が行われ、参加者は300名に達した。12月27日、29日、30日の年末特別警戒には、延べ88名が参加した。</p>
事業の効果	<p>夏祭りでの通行止め区間の4箇所での夜間照明並びに無線連絡と相まって安全に交通整理が実施できた。津波・高潮ステーションと大阪市茨倍野防災センターの見学会が実施でき、参加者全員に感想文を書いてもらい防災意識が高まった。総合防災訓練での必要経費を補助金で賄うことができ、300名を超える住民に7項目の訓練を受けて頂いた。第2コミセン敷地内に配置した備蓄倉庫を外へ移設してアクセスを容易にした。救急セットを備置することができた。</p>
今後の課題等	<p>総合防災訓練時の引率リーダーの養成のための教育カリキュラムとして、備蓄資機材の使用訓練、見学会の開催要望があった。</p>

平成28年5月31日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3
 協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)
 会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	地域行事等活動促進事業
事業実施前の状況	<p>子供会活動が衰退し、2丁目自治会、北自治会では子供は大勢いるが、恒例の夏まつりで子供御輿の巡行が2丁目だけできなかった。平成25年度に軽量であるが、本御輿と同様の外観を有する子供御輿を新調することが協議会で決定されて以来、子供会の再編を含めて活動の強化を図る方策が種々取られた。</p> <p>そして40周年記念となる夏祭りが平成26年8月23日に開催され、新調の子供御輿が大活躍した。育成者が子供会の活性化を真剣に議論できる状況となり、27年度は2丁目と3丁目の子供会が合併して子供会が無かった2丁目北自治会の子供たちが2・3丁目子供会に入会する強化策が取られることになった。</p> <p>しかし、第40回記念の夏祭りを開催するも自治会活動のうち最も負担が大きいことから、平成26年度末をもって自治会連合会が解散となり、平成27年度の夏祭りが自治会主催で行われないことになった。</p>

事業名	地域行事等活動促進事業
事業実施後の状況	<p>本年度は、住民有志による第41回夏祭り実行委員会が立ち上げられて夏祭りが平成27年8月22日に開催された。</p> <p>当日午前8時より12時30分まで、2丁目北自治会集会所前より子供御輿が巡航を始め、1丁目北公園で本御輿と合流して1丁目を巡航し、西公園で子ども御輿が4,5丁目へ引き渡され、次いで3丁目を巡航した。午後からの夏祭り第二弾としてのゲーム大会を終えて、夕刻の学生等による音楽会を終了して、盆踊りを主とする夏祭りが盛大に開催され、4月にほそごう学園が開校したことに伴い、細河地区の子供たちが多く参加し、ここ数年で一番の参加者があった。多くの参加者が惜しむ中、9時30分に終了した。</p>
事業の効果	<p>育成者が子供会の活性化を真剣に議論できる状況となり、協議会の委員としても子供会の新旧の校区長が毎年加入していただき、さらに複数年度にわたり活動に参加してもらっている。</p>
今後の課題等	<p>活動を活性化した子供会では、新調の子供御輿の巡行を望んでいるので、毎年夏祭りが開催されるようにしたい。</p> <p>住民有志による夏祭り実行委員会には、さらに多くの住民の参加が期待できる新しい形態の夏祭りを企画していただきたい。</p>

平成28年5月31日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	伏尾台地域活性化事業
事業実施前の状況	毎年5月と11月の野外コンサート、3月の落語会と年3回開催で既に13回開催してきた。季節を感じられるイベントとして地域に「ふしおだい山びこフェスタ」と認知され定着している。
事業実施後の状況	<p>5月16日、音楽コンサートを地区福祉委員会のフリーマーケットと共催の形で、伏尾台センター「夢の広場」公園で行った。</p> <p>10月3日、コミュニティプラザのオープン記念として、午後1時より、プラザ内で、弦楽四重奏楽団によるコンサートを開いた。扉を開け放して、野外にも椅子を配置して楽しんでもらった。</p> <p>11月15日、午後2時より、ほそごう学園体育館にて、地域と学校を結ぶ文化祭のプログラムとして、ミニオーケストラ楽団によるコンサートを開いた。</p> <p>平成28年2月20日、午後1時30分より落語の会をコミュニティプラザで開催した。</p>
事業の効果	<p>開催結果を参加人数(0.5時間毎の最大ピーク人数、述べ人数でない)で評価する。夢の広場に立ち寄り20~30分聞いている方、最初から最後まで聞いている方等多くの人に楽しまれている。</p> <p>5月16日 「ジャズコンサート」1.5時間 70~150人</p> <p>10月3日 「弦楽四重奏」1.5時間 70~100人</p> <p>11月15日 「ミニオーケストラコンサート」1.5時間 60~120人</p> <p>2月20日 フリーサロンで開催「落語の会」100人</p>

事業名	伏尾台地域活性化事業
今後の課題等	<p>例年通り、参加者は異口同音に伏尾台で音楽や落語が楽しめて良かったと言い、継続要望が多かったが、ボランティアスタッフを集めるも応募が全くない。</p> <p>地域住民の憩い並びに交流を深めることができ、定着して楽しみにされてる方が増加するが、今後開催の内容、方法を吟味検討しなければならない。</p>

平成28年5月31日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	ほそごう地域花いっぱい運動支援事業
事業実施前の状況	地区福祉委員会並びに細河地域コミュニティ推進協議会と共同して、細郷中学校が行う地域花いっぱい運動(中学生がパンジーなどを育てて、大きくなった苗を地域の学校、保育所、老人ホームなどに配り、やさしい環境作りを行う)を支援していた。
事業実施後の状況	本年度もパンジー、ビオラのプラグ苗 1000株を育成用土、肥料等を用いて予定どおり育成することができた。育成したパンジー、ビオラを、中学生が地域の学校、保育所、老人ホームなどに配り、やさしい環境作りを行うことができた。
事業の効果	文字どおりほそごう学園地域の地区福祉委員会並びにコミュニティ推進協議会が全て共同して、中学生が行う学校、保育所、老人ホームなどへ花の贈呈活動を支援することができ、地域全体の活動として定着してきた。
今後の課題等	今後は、ほそごう学園とともにさらに地域全体の活動としての意義が高まるため、継続して活動していきたい。

平成28年5月31日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 池山 恵子



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	市民レクリエーション大会事業
事業実施前の状況	<p>伏尾台校区住民がスポーツに親しみ気軽に参加できる機会を設け、幼児から高齢者まで楽しみ交流を深めて地域の活性化を図る目的で、伏尾台校区市民レクリエーション大会実行委員会を組織し、自治会連合会の協賛のもと、伏尾台大運動会を行ってきた。各自治会の組織率の低下にともない、自治会からの参加者並びに協賛金も大きく低下している。</p> <p>主に夏祭りの開催に要する労力が大いなる負担として、組織率の大幅な低下を理由に自治会連合会を脱会する自治会が出ることにより、平成26年度末で自治会連合会が解散となった。これにより平成27年度の自治会連合会による参加者集めができなくなるため、運動会の中止が懸念された。</p>
事業実施後の状況	<p>平成27年度の夏祭りが住民有志による実行委員会形式で開催されることが4月に決定されることに伴い、運動会開催に自治会が参画することが決定された。</p> <p>自治会協賛金の低下を補う形の補助金として、必要な運営費用を賄うことが可能になり、参加者の高齢化と運動量の減量化を求める意見を考慮して、プログラムを一部変更した結果、多くの住民が参加して大いに楽しめるスポーツ大会を開催できた。</p>
事業の効果	<p>実行委員会並びに自治会連合会の役員、スタッフともに運営が積極的に行われ、又、各自治会の参加者募集の努力の結果、例年同様に参加者があり、盛況な運動会であった。</p>

事業名	市民レクリエーション大会事業
今後の課題等	少子高齢化が加速する伏尾台では、幼児から高齢者までスポーツを楽しむ交流を深めて地域の活性化を図る初期目的に立ち返り、参加人数を考慮した紅白対抗形式など、従前とは異なる別形態の運動会を模索していく必要がある。